

進捗点検の進め方について

進捗点検実施
進捗点検報告書作成(河川管理者)

意見聴取(淀川水系流域委員会)

- ・河川管理者が実施する、事業や施策の進捗状況の点検結果に意見を述べる
- ・河川管理者が実施する、事業や施策の進捗状況の点検の進め方について意見を述べる

第1回淀川水系流域委員会
○進捗点検の進め方について

※平成21年～23年進捗点検結果報告書を提示させていただき、第2・3回委員会までにご意見を頂きます。

第2回淀川水系流域委員会
○進捗点検結果報告・審議(治水、維持管理分野)

第3回淀川水系流域委員会
○進捗点検結果報告・審議
(人と川とのつながり、河川環境、利水、利用分野)

地域委員会意見確認とりまとめ・公表

反映

専門家委員会意見確認とりまとめ・公表

反映

事業実施

次年度第1回淀川水系流域委員会で反映結果報告

進捗点検に関する報告書について

流域全体の視点に立って、できるだけ効率的かつ具体的に進捗点検できるよう【項目】【観点】【指標】を設定

【項目】: 河川整備計画の目次に沿って、【項目】を設定。

【観点】: 設定した【項目】の目的や影響範囲は、単一ではなく、点検するための視点も複数にわたっているため、毎年の進捗を同じ視点で具体的に評価するための【観点】を設定

【指標】: 設定した【観点】について、施策等の具体的な進捗をできる限り数値化し表現した【指標】を設定

河川整備計画の目次【項目】【観点】【指標】については別紙-1のとおり

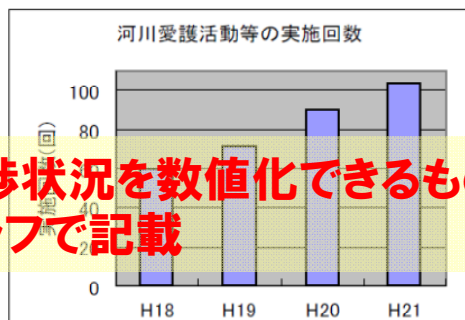
※これらの【項目】、【観点】、【指標】については前淀川水系流域委員会に意見をいただいた上で作成しています。

進捗点検に関する報告書の構成

淀川水系流域委員会地域委員会
第1回委員会 (H24.7.6)
資料-4.3

河川整備計画の 該当箇所	4.河川整備の方針と具体的な整備内容 4.1.人と川とのつながり <u>4.1.2.日常からの川と人のつながりの構築</u>	整備計画の該当箇所
点検項目	<u>日常からの川と人のつながりの構築</u>	
1. 施策の概要		
(1) 人と川をつなぐ 1) 住民参加推進プログラムの作成、実践 川は、地域と共に歩み育んできた特有の歴史・文化を有し、地域にとって貴重な共有の財産である。河川整備計画に記載している、点検対象の施策の概要を記載しながら日常的な信頼関係を築き、連携しながら河川整備を進めていく必要がある。その際、水生生物の生育・繁殖環境として地域に残された貴重な自然環境であることを		

点検項目	日常からの川と人のつながりの構築	
	2. 進捗状況	3. 点検結果
<p>【観点】「住民参加推進プログラム」の策定状況 【指標】住民参加推進プログラムの検討内容</p> <p>平成21年度は、淀川河川事務所管内では、河川整備を進めていく過程において住民の方々の意見をより反映するため、これまでの情報発信、住民参加の取り組みに加え、新たな取り組みを実施していくための淀川住民参加推進プログラムを所内の住民連携推進グループ（一）において住民参加推進プログラム策定に向けて検討中。住民連携推進グループ会議を6回開催し、琵琶湖河川事務所版住民参加推進プログラムの目的・目標・内容等について検討を行った。</p> <p>木津川上流河川事務所管内では、河川レンジャー活動において、主に児童を対象とした「河川に親しみを持ってもらう」メニューとして、水生生物調査、水質調査等の活動（試行）を行った。</p> <p>猪名川河川事務所管内では、水環境をテーマに住民と行政からなる分科会を設立し方向性と目標案を策定した。</p>	<p>各事務所管内で住民参加推進プログラムの策定に向け着実に検討を進めている。</p> <p>引き続き、住民参加推進プログラムの検討を進めている。</p>	<p>点検結果を記載</p>
<p>【観点】住民・住民団体(NPO等)との連携状況 【指標】河川愛護活動等の実施内容・回数</p> <p>住民・住民団体(NPO等)との連携状況を示す指標として、平成18年度～平成21年度における河川愛護活動等の実施回数を以下に示す。</p> <p>平成21年度は、流域全体で104回の河川愛護活動等を実施した。</p>	<p>住民・住民団体(NPO等)との連携としては、河川愛護活動等の実施回数が着実に増加し、河川愛護活動等を通じて情報共有が積極的に行われている。</p> <p>今後、さらに連携を強化する取り組みを行っていくとともに、河川に係わる人材育成の支援や環境教育を推進する。</p>	<p>進捗状況を数値化できるものはグラフで記載</p>



別紙-1 「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	H23報告書 記載ページ	
4.1. 人と川と のつながり	4.1.2. 日常からの川と人の つながりの構築	(1)人と川をつなぐ	日常からの川と人のつながりの構築	「住民参加推進プログラム」の策定状況	住民参加推進プログラムの検討内容	A	P10
				住民・住民団体(NPO等)との連携状況	河川愛護活動等の実施内容・回数	A	P10
				河川レンジャーの進捗状況	河川レンジャー選任システム・在籍人数	A	P11
				子供達の関わりを促進する取組の実施状況	河川レンジャーと住民・住民団体との交流内容・回数	A	P14
				情報公開の状況	環境教育等の実施内容・回数	A	P15
				情報発信方法の検証	情報公開の内容・件数	A	P16
				情報公開発信に関する職員の意識向上	HP、携帯サイトの内容・利用件数	A	P16
				意見聴取手法の開発に向けた取り組み	HP、携帯サイトにおける新着情報の内容・アップ数	A	P16
				小径(散策路)、「歴史文化の薫る散歩道(仮称)」の整備状況	研修等の内容・開催数	A	P17
				憩い、安らげる河川を目指した河川事業の実施状況	住民、住民団体との交流内容・回数	A	P17
	4.1.3. 洪水・災害時の人と 川とのつながりの構築	(2)川とまち・地域をつなぐ	洪水・災害時の人と川とのつながりの構築	破堤氾濫に備えた被害の軽減対策、避難体制の整備状況	小径(散策路)の整備内容・延長【重複】	A	P18
				関係機関との連携状況	バリアフリー化の内容・実施箇所数【重複】	A	P18
				三川合流部の整備状況	河川を安心して利用できる整備内容・箇所数【重複】	A	P18
				良好な水辺まちづくりに資する河川事業の実施状況	三川合流部交流拠点の整備内容【重複】	A	P19
4.1.4. 上下流の連携の構築		上下流の連携の構築	水源地域ビジョンの推進状況	高規格堤防の整備内容・延長【重複】	A	P19	
			上下流交流を促進するための活動状況	高規格堤防の整備内容・延長【重複】	A	P19	
4.2.2. 多様な生態系を有する淀川水系の再生と次世代への継承	(2)良好な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生	琵琶湖・淀川水系の生態系の固有性および多様性の価値に関する保全状況	破堤氾濫に備えた被害の軽減対策、避難体制の整備状況	まるごとまちごとハザードマップ、浸水実績及び想定表示看板設置内容・設置数【重複】	A	P22	
			関係機関との連携状況	自治体、水防団、マスメディア等との情報共有化のための情報伝達体制の基盤整備内容・団体数【重複】	A	P22	
			水源地域ビジョンの推進状況	協議会等の設置状況【重複】	A	P23	
			上下流交流を促進するための活動状況	協議会等の設置状況【重複】	A	P23	
			生態系・生物群集多様性の維持・回復に向けた取組	水源地域ビジョン策定とその後の活動内容・回数【重複】	A	P25	
			上下流交流を促進するための活動状況	交流(水源地ネットワーク)実施内容・回数	A	P26	
	(2)在来種を脅かす対策の推進	多様な生態系を有する淀川水系の再生と次世代への継承	琵琶湖・淀川水系の歴史・文化多様性の価値の保全状況	イタセンパラを目標種とした淀川中下流域での環境再生の実施内容・個体数	A	P74	
			河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止対策の実施状況	ナカセコカワニナの生息・繁殖環境として望ましい河川環境の再生方策の検討内容	B	P74	
			ダム貯水池の斜面裸地対策、ダム周辺における構造物等の景観対策の実施状況	オオサンショウウオの生息・繁殖に適した河川環境の再生・創出方策の検討内容	A	P75	
			河岸-陸域の連続性の確保状況	アユモドキの生息環境として望ましい河川環境の再生方策の検討内容・確認箇所数	B	P76	
			内湾-汽水域-河川の連続性の確保状況	関係機関が連携した取り組み内容・回数	A	P76	
			横断構造物(貯水ダム・砂防ダム・井堰など)による遮断対策の実施状況	外来種の現状把握と対策必要箇所の選定内容	A	P77	
			琵琶湖-内湖・流入河川間の連続性の確保状況	駆除対策・予防的措置の実施内容・駆除数量	A	P79	
				外来種問題の啓発内容・啓発活動参加者数	A	P80	
(3)良好な景観の保全・創出	多様な生態系を有する淀川水系の再生と次世代への継承	琵琶湖・淀川水系の歴史・文化多様性の価値の保全状況	外来種の駆除効果についての科学的検証内容	A	P81		
		河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止対策の実施状況	瀬田川の水辺のあり方に関する取り組み内容・整備延長	A	P81		
		ダム貯水池の斜面裸地対策、ダム周辺における構造物等の景観対策の実施状況	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止内容【重複】	A	P82		
		河岸-陸域の連続性の確保状況	ダム貯水池の斜面裸地対策、ダム周辺における構造物等の景観対策の実施内容・対策箇所数	A	P81		
		内湾-汽水域-河川の連続性の確保状況	ワンドやたまりの保全・再生内容・整備箇所数	A	P87		
		横断構造物(貯水ダム・砂防ダム・井堰など)による遮断対策の実施状況	干潟・ヨシ原の保全・再生内容・面積	A	P87		
(1)水辺や河原の保全・再生	河川の連続性の確保	河岸-陸域の連続性の確保状況	既設の堰・落差工の改良内容(淀川大堰)	A	P88		
		内湾-汽水域-河川の連続性の確保状況	既設の堰・落差工の改良内容・魚道設置数	A	P89		
		横断構造物(貯水ダム・砂防ダム・井堰など)による遮断対策の実施状況					
		琵琶湖-内湖・流入河川間の連続性の確保状況					
4.2.3. 河川の連続性の確保	(2)魚がのぼりやすい川への再生	河川の連続性の確保	琵琶湖-内湖・流入河川間の連続性の確保状況	水域と陸域との連続性の確保と修復内容・箇所数	A	P93	
	(3)水域と陸域との連続性の確保と修復						

別紙ー1 「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次			点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	H23報告書 記載ページ	
4.2. 河川環境	4.2.4. 川本来のダイナミズム の再生	(1)水位変動リズムの 回復	川本来のダイナミズムの再生	流況・位況(流量・水位の変動様式)の改善状況	淀川大堰による水位操作の改善内容	A	P96	
				地形変化を促すための検討状況	瀬田川洗堰による水位操作の改善内容 琵琶湖における水位低下緩和方策の検討内容	A	P96 P99	
		(2)河川環境の保全・ 再生のための流量の		流況・位況(流量・水位の変動様式)の改善状況	既設ダムにおける弾力的運用等の検討内容・魚類確認数	A	P100	
				水質総量規制の制度や対策の計画立案状況	流水の正常な機能を維持するため必要な流量の確保内 容・正常流量確保日数	A	P99	
	4.2.5. 流域の視点に立った 水循環・物質循環系 の構築	(1)流域対策と連携し た水質の保全		流域の視点に立った水循環・ 物質循環系の構築	水質総量規制の制度や対策の計画立案状況	水質総量規制の実施体制の検討内容	A	P106
					流域視点による水質対策の実現状況	南湖の再生プロジェクト取組内容 新たな水質浄化の取り組み状況、流域全体での物質循環 を含めた水質汚濁メカニズムの解明に関する調査研究内 容	A	P111
					水質負荷と環境影響についての流域的な現状把握 状況	琵琶湖の水質保全対策の取り組み内容・効果 河川の水質保全対策の取り組み内容	A	P108 P109
		(2)土砂移動の連続性 の確保			流域の土砂生産・移動・堆積の実態把握状況	ダム貯水池の水質保全対策の取り組み内容・対策実施数	A	P110
			モニタリングの実施状況		河床変動等の土砂動態のモニタリング、総合土砂管理方 策の検討内容(既設ダム)	A	P112	
					土砂を下流へ流すことができる砂防えん堤の設置内容・設 置数(砂防施設)	A	P112	
	4.2.6. 流域管理に向けた継 続的な施策展開	(1)モニタリングの実 施・公表 (2)生物の生息・生育・ 繁殖環境に配慮した 工事の施工 (3)関係機関との連携 による河川環境や景 観の保全・再生 (4)河川管理者以外の 者が管理する施設に 対する働きかけ (5)河川環境の保全と 再生のための人材育 (6)流域管理に向けた 環境情報に関する調 査研究の推進	流域管理に向けた継続的な 施策展開	生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事の施工 状況	河川環境のモニタリングの実施内容	A	P116	
				関係機関との連携による河川環境や景観の保全・再 生の実施状況	生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事の施工の実施 内容・箇所数	A	P118	
				河川管理者以外の者が管理する施設に対する働き かけ状況	関係機関との連携による河川環境や景観の保全・再生の 実施内容	A	P119	
				河川環境の保全と再生のための人材育成状況	河川管理者以外の者が管理する施設に対する働きかけの 実施内容・河川保全利用委員会開催数	A	P119	
				流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の実 施状況	河川環境の保全と再生のための人材育成の実施内容・回 数	A	P120	
				流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の推 進の実施状況	流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の推進の実 施内容	A	P120	

別紙ー1 「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	H23報告書 記載ページ	
4.3. 治水・防 災	4.3.2. 淀川水系における治 水・防災対策	(1)危機管理体制の構 築	危機管理体制の構築	破堤氾濫に備えての被害の軽減対策、避難体制の 整備状況	災害体験者からの災害状況の聞き取り及びその情報発信	A	P124
					自治体、水防団、マスメディア等との情報共有化のための 情報伝達体制の基盤整備内容・団体数【重複】	A	P124
					ハザードマップ作成内容・作成済み市町村数	A	P124
					まるごとまちごとハザードマップ、浸水実績及び想定表示看 板設置内容・設置数【重複】	A	P125
					災害時要援護者に配慮した避難勧告・指示の発令基準の 明確化及び周知体制整備の内容	A	P125
					地下空間の利用者及び管理者への情報伝達体制整備内 容	A	P126
					水防団の高齢化に対する支援の内容・講演、出前講座実 施回数	A	P126
					水防拠点整備の内容・箇所数	A	P127
					公共施設の耐水化の内容	A	P127
					災害対応プログラムの作成内容	A	P127
					水害に強い地域づくり協議会実施内容・開催回数【重複】	A	P127
					流域における保水・貯留機能確保の内容・貯留量	A	P128
					洪水氾濫時被害軽減のための土地利用規制・誘導施策の 内容	A	P129
					河川整備計画と都市計画との調整の内容	A	P129
	(2)堤防強化の実施	堤防強化の実施	堤防の強化対策の実施状況	HWL以下、浸透、浸食対策実施内容・延長	A	P131	
				堤防天端以下、浸食対策実施内容・延長	A	P131	
				堤防天端舗装実施内容・延長	A	P131	
				側帯整備実施内容・延長	A	P132	
				実績降雨、計画規模降雨における上下流水位の変化内容	B	P136	
				実績降雨、計画規模降雨における越水及びHWL超過内 容・超過延長	B	P136	
(3)川の中で洪水を安 全に流下させるため の対策	川の中で洪水を安全に流下さ せるための対策	河道流下能力の増大、洪水調節の効果的な実施に よる洪水位の低減状況	新設ダムの効果内容・洪水位低下量	A	P136		
			高規格堤防の整備内容・延長【重複】	A	P138		
(4)高規格堤防(スー パー堤防)の整備	高規格堤防(スーパー堤防) の整備	ハードによる超過洪水対策の実施状況	土砂移動抑制策(砂防堰堤、山腹工)の実施内容・箇所数	A	P140		
			土砂を下流へ流すことができる砂防えん堤の設置内容・設 置数(砂防施設)【重複】	A	P140		
			流域の土砂生産・移動・堆積の実態把握状況	A	P140		
(5)土砂対策	土砂対策	河道流下能力の増大、洪水調節の効果的な実施に よる洪水位の低減状況	河床変動等の土砂動態モニタリング、総合土砂管理方策の 検討内容(既設ダム)【重複】	A	P140		
			既存ダムの効果内容・洪水位低下量	B	P143		
(6)既設ダム等の運用	既設ダム等の運用	高潮被害軽減策の実施状況	橋梁の嵩上げ内容・箇所数	A	P145		
			陸閘操作の改善内容・箇所数【重複】	A	P145		
4.3.3. 高潮対策	高潮対策	高潮被害軽減策の実施状況	河川管理施設の耐震対策実施内容・箇所数	A	P148		
4.3.4. 地震・津波対策	(1)地震対策	地震対策事業の実施状況	緊急用河川敷道路の整備内容・延長	A	P148		
			津波ハザードマップ作成支援内容・作成市町村数	A	P149		
			津波情報提供設備の設置内容・設置数	A	P149		
			陸閘操作の改善内容・箇所数【重複】	A	P149		
(2)津波対策	地震・津波対策	津波対策事業の実施状況	津波ハザードマップ作成支援内容・作成市町村数	A	P149		
			津波情報提供設備の設置内容・設置数	A	P149		

別紙一1 「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		点検項目	観 点	指 標	点検頻度	H23報告書記載ページ	
4.4.利水	4.4.2. 環境に配慮した効率的な水利用の促進	(1)水需要の精査と水利権の見直し	水利権の見直し、転用の実施状況	見直しと転用のためのルール作り内容・件数	A	P157	
			慣行水利権の許可水利権化の実施状況	慣行水利権の許可水利権化の内容・件数	A	P157	
		(2)水需要の抑制	水需要抑制の実施状況	渇水対策会議の機能拡大、会議構成員拡大及び常設化(利水者会議)の実現に向けた内容・ヒアリング回数	A	P157	
				住民・事業所等に対する啓発内容・回数	A	P157	
		(3)既存水資源開発施設の環境に配慮した効率的運用	環境に配慮した効率的な水利用の促進	既存水源開発施設の再編と運用の見直し実施状況	見直しによって効果をあげうる事案の調査検討内容	A	P158
		(4)水利権が見直された場合の既存水源の (5)安定した水利用ができていない地域の		安定した水利用が出来ていない地域の対策状況	新規水源の確保内容	A	P158
4.4.3. 渇水への備えの強化	(1)渇水調整の円滑化 (2)渇水対策容量の確保	渇水への備えの強化	水需要抑制の実施状況	渇水対策会議の機能拡大、会議構成員拡大及び常設化(利水者会議)の実現に向けた内容・ヒアリング回数	A	P160	
			渇水対策容量の必要性と確保手法の検討状況	渇水対策容量を確保することによる想定被害減少の検討内容	A	P160	
4.5.利用	4.5.2. 川らしい利用の促進	川らしい利用の促進	(1)舟運	水域の秩序ある淀川利用に向けての誘導または規制の取組状況(水面利用)	舟運の取り組み内容・水制工整備数	A	P163
			(2)水面利用の促進		秩序ある河川利用に向けての取組内容・誘導、規制数【重複】	A	P163
			(3)水面利用の適正化	川の安全利用施策の実施状況	水難事故防止に向けた取り組み内容・実施数	A	P164
			(4)安全利用のための対策	「川に活かされた利用」の実施状況	環境学習などの実施内容・回数	A	P166
			(5)環境学習の推進	陸域・水陸移行帯の秩序ある淀川利用に向けての誘導または規制の取組状況(川らしい河川敷利用)	河川保全利用委員会の取り組み内容・回数	A	P164
			(6)川らしい河川敷の利用	違法行為の是正内容・不法耕作面積【重複】	A	P165	
			(7)違法行為の是正	憩い、安らげる河川の整備	バリアフリー化の内容・実施箇所数【重複】	A	P169
	(1)憩い、安らげる河川の整備	水辺の整備内容	A		P169		
	4.5.3. 憩い、安らげる河川の整備	(4)小径(散策路)、「歴史文化の薫る散策道(仮称)」の整備 (5)迷惑行為の是正 (6)ホームレスへの対	憩い、安らげる河川の整備	憩い、安らげる河川の整備状況	小径(散策路)の整備内容・延長【重複】	A	P169
					迷惑行為の是正内容・対策箇所数	A	P170
					ホームレス対応内容・確認数	A	P170
	4.5.4. まちづくり・地域づくりとの連携	(1)三川合流部の整備 (2)まちづくりや地域づくりと連携した河川の	まちづくり・地域づくりとの連携	まちづくりや地域連携の取り組み状況	三川合流部の拠点の整備内容【重複】	A	P173
歴史文化と調和した河川整備内容					A	P173	
水辺を活かしたまちづくりの取り組み内容					A	P174	
4.5.5. 水源地域の活性化		水源地域の活性化	水源地域ビジョンの推進状況	水源地域ビジョン策定とその後の活動内容・回数【重複】	A	P176	
				ダム周辺の施設整備内容	A	P177	
				湖面活用促進の取り組み内容・活用数	A	P177	
				堤防・ダム・護岸の健康診断内容・補修箇所数	A	P179	
4.6.維持管理	4.6.2. 河川管理施設 4.6.3. 許可工作物(橋梁・水門等) 4.6.4. 河川区域等の管理	維持管理	堤防等の河川管理施設の機能を維持するための適切な維持管理の実施状況	ダム機能の維持内容・堆砂量	A	P181	
				許可工作物の点検整備及び対策についての施設管理者への指導状況	点検、修繕内容・実施数	A	P186
			河川区域等の管理状況	河道内樹木の伐採内容・伐採面積	A	P188	
				堆積土砂の除去内容・掘削量	A	P188	
		ゴミの不法投棄の状況及び処分内容・処理量	A	P189			

※点検頻度 凡例
A : 基本的に毎年点検
B : 一定の変化、一定の効果が見られた時に点検

進捗点検の進め方について

流域委員会における説明は、点検項目が非常に多数であることから、議論をしていただく事業について、「環境、生活、景観等に大きな影響を及ぼす事業」、「大きく進捗した事業」、「滞っている事業」、「進め方について変更があった事業」といった観点から、代表的な事業を選択して提案します。

（別紙一2）

別紙-2 「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		主な事業	点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	分 類	H23報告書 記載ページ		
4.1. 人と川と のつながり	4.1.2. 日常からの川と人のつ ながりの構築	(1)人と川をつなぐ	「住民参加推進プログラム」の策定	日常からの川と人のつながりの構築	「住民参加推進プログラム」の策定状況	住民参加推進プログラムの検討内容	A	②	P10	
			住民・住民団体(NPO等)との連携		住民・住民団体(NPO等)との連携状況	河川愛護活動等の実施内容・回数	A	②	P10	
			河川レンジャー制度の構築		河川レンジャーの進捗状況	河川レンジャー選任システム・在籍人数	A	②	P11	
			学校教育において川に対する関心を高める工夫の実施		河川レンジャーと住民・住民団体との交流内容・回数	A	②	P14		
			子供達の関わりを促進する取組の実施状況		環境教育等の実施内容・回数	A	②	P15		
		(2)川とまち・地域をつなぐ	様々な手段による河川に関する情報の発信		情報公開の状況	情報公開の内容・件数	A	—	P16	
					情報発信方法の検証	HP、携帯サイトの内容・利用件数	A	—	P16	
					情報公開発信に関する職員の意識向上	HP、携帯サイトにおける新着情報の内容・アップ数	A	—	P16	
					意見聴取手法の開発に向けた取り組み	研修等の内容・開催数	A	—	P17	
					小径(散策路)、「歴史文化の薫る散歩道(仮称)」の整備	小径(散策路)、「歴史文化の薫る散歩道(仮称)」の整備状況	住民、住民団体との交流内容・回数	A	①	P17
	4.1.3. 洪水・災害時の人と川 とのつながりの構築	(2)川とまち・地域をつなぐ	小径(散策路)、「歴史文化の薫る散歩道(仮称)」の整備		小径(散策路)の整備内容・延長【重複】	A	①	P18		
			ベンチ、木陰、スロープ及び清潔な水洗トイレ等の整備		憩い、安らげる河川を目指した河川事業の実施状況	バリアフリー化の内容・実施箇所数【重複】	A	①	P18	
			三川合流部の交流拠点整備		三川合流部の整備状況	河川を安心して利用できる整備内容・箇所数【重複】	A	①	P18	
			高規格堤防整備にあわせた水辺の良好な都市空間の形成		良好な水辺まちづくりに資する河川事業の実施状況	三川合流部交流拠点の整備内容【重複】	A	①	P19	
	4.1.4. 上下流の連携の構築	(2)良好な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生	まるとまちごとハザードマップの推進		洪水・災害時の人と川とのつながりの構築	破堤氾濫に備えた被害の軽減対策、避難体制の整備状況	まるとまちごとハザードマップ、浸水実績及び想定表示看板設置内容・設置数【重複】	A	①	P22
			多様な媒体を活用した河川情報や避難勧告・指示をわかりやすく確実に提供するためのシステム整備			関係機関との連携状況	自治体、水防団、マスメディア等との情報共有化のための情報伝達体制の基盤整備内容・団体数【重複】	A	①	P22
4.2. 河川環境	4.2.2. 多様な生態系を有する淀川水系の再生と次世代への継承	(2)良好な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生	多様な生態系を有する淀川水系の再生と次世代への継承	協議会等の設置による関係機関との連携	協議会等の設置状況【重複】	A	①	P23		
				水源地域ビジョンの推進	関係機関との連携状況	協議会等の設置状況【重複】	A	①	P23	
				上流域の水源地域と下流域の交流の促進	上下流の連携の構築	水源地域ビジョン策定とその後の活動内容・回数【重複】	A	①	P25	
					上下流交流を促進するための活動状況	交流(水源地ネットワーク)実施内容・回数	A	①	P26	
		(3)良好な景観の保全・創出		琵琶湖・淀川水系の生態系の固有性および多様性の価値に関する保全状況	ワンド増進計画	琵琶湖・淀川水系の生態系の固有性および多様性の価値に関する保全状況	イタセンバラを目標種とした淀川中下流域での環境再生の実施内容・個体数	A	①	P74
					ワンド・たまりの保全・再生	琵琶湖・淀川水系の生態系の固有性および多様性の価値に関する保全状況	ナカセコカワニナの生息・繁殖環境として望ましい河川環境の再生方策の検討内容	B	①	P74
					ナカセコカワニナの生息・生育・繁殖環境として望ましい河川環境の再生	琵琶湖・淀川水系の生態系の固有性および多様性の価値に関する保全状況	オオサンショウウオの生息・繁殖に適した河川環境の再生・創出方策の検討内容	A	①	P75
					オオサンショウウオの生息・生育・繁殖環境として望ましい河川環境の再生	琵琶湖・淀川水系の生態系の固有性および多様性の価値に関する保全状況	アユモドキの生息環境として望ましい河川環境の再生方策の検討内容・確認箇所数	B	①	P76
	(2)在来種を脅かす対策の推進	琵琶湖・淀川水系の歴史・文化多様性の価値の保全状況	アユモドキの生息調査、生息環境として望ましい河川環境の再生	生態系・生物群集多様性の維持・回復に向けた取組状況	関係機関が連携した取り組み内容・回数	A	①	P76		
			関係機関と連携した河川環境の保全・再生の実施	外来種対策の実施状況	外来種の現状把握と対策必要箇所の選定内容	A	①	P77		
			侵略的外来種の実態調査	琵琶湖・淀川水系の歴史・文化多様性の価値の保全状況	駆除対策・予防的措置の実施内容・駆除数量	A	①	P79		
			関係機関や住民・住民団体(NPO等)と連携した駆除等の対策促進	琵琶湖・淀川水系の歴史・文化多様性の価値の保全状況	外来種問題の啓発内容・啓発活動参加者数	A	①	P80		
	4.2.3. 河川の連続性の確保	(3)良好な景観の保全・創出	外来種問題の啓発活動の実施	琵琶湖・淀川水系の歴史・文化多様性の価値の保全状況	外来種の駆除効果についての科学的検証内容	A	①	P81		
			瀬田川の周辺環境と調和する水辺河川施設の改善	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止対策の実施状況	瀬田川の水辺のあり方に関する取り組み内容・整備延長	A	①	P81		
			河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正	ダム貯水池の斜面裸地対策、ダム周辺における構造物等の景観対策の実施状況	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止内容【重複】	A	①	P82		
			ゴミの不法投棄の防止対策の実施	河川の連続性の確保	ダム貯水池の斜面裸地対策、ダム周辺における構造物等の景観対策の実施内容・対策箇所数	A	①	P81		
4.2.3. 河川の連続性の確保	(3)水域と陸域との連続性の確保と修復	ダム貯水池の斜面裸地対策の実施	河川の連続性の確保	河岸-陸域の連続性の確保状況	ワンドやたまりの保全・再生内容・整備箇所数	A	①	P87		
		ダム周辺における構造物等の景観対策の実施		内湾-汽水域-河川の連続性の確保状況	干潟・ヨシ原の保全・再生内容・面積	A	①	P87		
				横断構造物(貯水ダム・砂防ダム・井堰など)による遮断対策の実施状況	既設の堰・落差工の改良内容(淀川大堰)	A	①	P88		
				琵琶湖-内湖・流入河川間の連続性の確保状況	既設の堰・落差工の改良内容・魚道設置数	A	①	P89		
					水域と陸域との連続性の確保と修復内容・箇所数	A	①	P93		

別紙-2 「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		主な事業	点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	分 類	H23報告書 記載ページ							
4.2. 河川環境	4.2.4. 川本来のダイナミズム の再生	(1)水位変動リズムの回復 淀川大堰による水位操作の改善 瀬田川洗堰による水位操作の改善 琵琶湖における水位低下緩和方策の検討 既設ダムにおける弾力的運用等の検討	川本来のダイナミズムの再生	流況・位況(流量・水位の変動様式)の改善状況	淀川大堰による水位操作の改善内容	A	①	P96							
					瀬田川洗堰による水位操作の改善内容	A	①	P96							
					琵琶湖における水位低下緩和方策の検討内容	A	①	P99							
					既設ダムにおける弾力的運用等の検討内容・魚類確認数	A	①	P100							
	4.2.5. 流域の視点に立った 水循環・物質循環系の 構築	(2)河川環境の保全・ 再生のための流量の 確保	流水の正常な機能を維持するため必要な流量の確保	流域の視点に立った水循環・ 物質循環系の構築	流況・位況(流量・水位の変動様式)の改善状況	流水の正常な機能を維持するため必要な流量の確保内容・ 正常流量確保日数	A	①	P99						
						水質総量規制の制度や対策の計画立案状況	水質総量規制の実施体制の検討内容	A	①	P106					
		(1)流域対策と連携し た水質の保全	水質管理体制の強化 水物質循環に係る調査の実施 南湖の再生プロジェクトの推進 流域全体での物質循環を含めた水質汚濁メ カニズムの解明に関する調査研究 琵琶湖の水質保全対策 河川の水質保全対策 ダム貯水池の水質保全対策		流域の視点に立った水循環・ 物質循環系の構築	流域の視点に立った水循環・ 物質循環系の構築	流域視点による水質対策の実現状況	南湖の再生プロジェクト取組内容 新たな水質浄化の取り組み状況、流域全体での物質循環を 含めた水質汚濁メカニズムの解明に関する調査研究内容	A	①	P111				
							水質負荷と環境影響についての流域的な現状把握状 況	琵琶湖の水質保全対策の取り組み内容・効果 河川の水質保全対策の取り組み内容	A	①	P108				
							(2)土砂移動の連続性 の確保	河床変動等の土砂動態のモニタリング 総合土砂管理方策の検討 土砂を下流へ流すことができる砂防えん堤の 設置	流域の視点に立った水循環・ 物質循環系の構築	流域の視点に立った水循環・ 物質循環系の構築	河川の水質保全対策の取り組み内容 ダム貯水池の水質保全対策の取り組み内容・対策実施数	河川の水質保全対策の取り組み内容 ダム貯水池の水質保全対策の取り組み内容・対策実施数	A	①	P109
											河床変動等の土砂動態のモニタリング、総合土砂管理方 策の検討内容(既設ダム)	河床変動等の土砂動態のモニタリング、総合土砂管理方 策の検討内容(既設ダム)	A	④	P110
											流域の土砂生産・移動・堆積の実態把握状況	河床変動等の土砂動態のモニタリング、総合土砂管理方 策の検討内容(既設ダム) 土砂を下流へ流すことができる砂防えん堤の設置内容・設置 数(砂防施設)	A	④	P112
											河川管理者以外の者が管理する施設に 対する働きかけ	河川管理者以外の者が管理する施設に 対する働きかけ	A	④	P112
		4.2.6. 流域管理に向けた継 続的な施策展開	(1)モニタリングの実 施・公表 事業実施前後の河川環境のモニタリングの 実施 (2)生物の生息・生育・ 繁殖環境に配慮した 工事の施工 生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事 の施工 (3)関係機関との連携 による河川環境や景 観の保全・再生 関係機関との連携による河川環境や景観の 保全・再生 (4)河川管理者以外の 者が管理する施設に 対する働きかけ 河川管理者以外の者が管理する施設に 対する働きかけ (5)河川環境の保全と 再生のための人材育 成 河川環境の保全と再生のための人材育成 (6)流域管理に向けた 環境情報に関する調 査研究の推進 流域管理に向けた環境情報に関する調査研 究の推進		流域管理に向けた継続的な施 策展開	流域管理に向けた継続的な施 策展開	モニタリングの実施状況	河川環境のモニタリングの実施内容	A	①	P116				
							生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事の施工状 況	生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事の施工の実施内 容・箇所数	A	①	P118				
							関係機関との連携による河川環境や景観の保全・再 生の実施状況	関係機関との連携による河川環境や景観の保全・再生の実 施内容	A	①	P119				
							河川管理者以外の者が管理する施設に対する働きか け状況	河川管理者以外の者が管理する施設に対する働きかけの実 施内容・河川保全利用委員会開催数	A	①	P119				
							河川環境の保全と再生のための人材育成状況	河川環境の保全と再生のための人材育成の実施内容・回数	A	—	P120				
							流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の実施 状況	流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の推進の実施 内容	A	—	P120				

別紙-2 「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		主な事業	点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	分 類	H23報告書 記載ページ
4.3. 治水・防 災	4.3.2. 淀川水系における治 水・防災対策	(1)危機管理体制の構 築	危機管理体制の構築	破堤氾濫に備えての被害の軽減対策、避難体制の整備状況	災害体験者からの災害状況の聞き取り及びその情報発信内容	A	③	P124
					自治体、水防団、マスメディア等との情報共有化のための情報伝達体制の基盤整備内容・団体数【重複】	A	①	P124
					ハザードマップ作成内容・作成済み市町村数	A	①	P124
					まるとまちごとハザードマップ、浸水実績及び想定表示看板設置内容・設置数【重複】	A	①	P125
					災害時要援護者に配慮した避難勧告・指示の発令基準の明確化及び周知体制整備の内容	A	①	P125
					地下空間の利用者及び管理者への情報伝達体制整備内容	A	①	P126
					水防団の高齢化に対する支援の内容・講演、出前講座実施回数	A	—	P126
					水防拠点整備の内容・箇所数	A	—	P127
					公共施設の耐水化の内容	A	③	P127
					災害対応プログラムの作成内容	A	①	P127
					水害に強い地域づくり協議会実施内容・開催回数【重複】	A	①	P127
					流域における保水・貯留機能確保の内容・貯留量	A	①	P128
					河川に集中させてきた洪水エネルギーの抑制/分散対策の実施状況	A	①	P129
					河川整備計画と都市計画との調整の内容	A	①	P129
	(2)堤防強化の実施	堤防強化	堤防強化の実施	堤防の強化対策の実施状況	HWL以下、浸透、浸食対策実施内容・延長	A	①	P131
					堤防天端以下、浸食対策実施内容・延長	A	①	P131
					堤防天端舗装実施内容・延長	A	①	P131
					側帯整備実施内容・延長	A	—	P132
					実績降雨、計画規模降雨における上下流水位の変化内容	B	①	P136
					(3)川の中で洪水を安全に流下させるための対策	淀川本川：阪神電鉄なんば線橋梁改築、洪水調節施設(川上ダム、天ヶ瀬ダム再開発、大戸川ダム※)整備 ※大戸川ダムは実施時期を検討 宇治川：塔の島地区河道改修、洪水調節施設(天ヶ瀬ダム再開発)整備 桂川：大下津地区引堤、河道掘削、嵐山整備 木津川：上遊水地整備、洪水調節施設(川上ダム)整備、河道掘削、築堤、引堤 瀬田川：河道掘削 神崎川、猪名川：築堤、護岸整備、河道掘削	川の中で洪水を安全に流下させるための対策	上下流バランスの状況
河道流下能力の増大、洪水調節の効果的な実施による洪水位の低減状況	A	①	P136					
新設ダムの効果内容・洪水位低下量	A	①	P136					
ハードによる超過洪水対策の実施状況	A	④	P138					
(4)高規格堤防(スーパー堤防)の整備	高規格堤防整備	高規格堤防(スーパー堤防)の整備	ハードによる超過洪水対策の実施状況	高規格堤防の整備内容・延長【重複】	A	④	P138	
				(5)土砂対策	土砂移動抑制策(砂防堰堤、山腹工)の整備(瀬田川・木津川)	土砂対策	土砂移動の制御の実施状況	A
土砂動態モニタリングの実施	流域の土砂生産・移動・堆積の実態把握状況	A	①				P140	
(6)既設ダム等の運用	既設ダム等の再編、運用の変更、放流設備の増強等による治水・利水機能向上検討 陸閘が設置されている橋梁の改築(阪神電鉄なんば線橋梁改築事業) 陸閘閉鎖時間の短縮化	既設ダム等の運用	河道流下能力の増大、洪水調節の効果的な実施による洪水位の低減状況	既存ダムの効果内容・洪水位低下量	B	①	P143	
				4.3.3. 高潮対策	高潮対策	高潮被害軽減策の実施状況	橋梁の嵩上げ内容・箇所数	A
4.3.4. 地震・津波対策	(1)地震対策	地震・津波対策	陸閘操作の改善内容・箇所数【重複】				A	①
			河川管理施設の耐震対策実施内容・箇所数	A	①	P148		
			緊急用河川敷道路の整備内容・延長	A	①	P148		
			津波ハザードマップ作成支援内容・作成市町村数	A	①	P149		
(2)津波対策	津波ハザードマップ作成支援 津波情報提供設備の設置 陸閘閉鎖時間の短縮化	津波対策事業の実施状況	津波情報提供設備の設置内容・設置数	A	①	P149		
			陸閘操作の改善内容・箇所数【重複】	A	①	P149		

別紙-2 「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		主な事業	点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	分 類	H23報告書 記載ページ	
4.4.利水	4.4.2. 環境に配慮した効率的な水利用の促進	(1)水需要の精査と水利権の見直し	水需要の精査確認に基づく水利権許可慣行水利権の許可水利権化の推進	環境に配慮した効率的な水利用の促進	水利権の見直し、転用の実施状況	見直しと転用のためのルール作り内容・件数	A	③	P157
					慣行水利権の許可水利権化の実施状況	慣行水利権の許可水利権化の内容・件数	A	③	P157
		(2)水需要の抑制	平常時からの効率的な水利用に向けた利水者会議の設置		水需要抑制の実施状況	濁水対策会議の機能拡大、会議構成員拡大及び常設化(利水者会議)の実現に向けた内容・ヒアリング回数 住民・事業所等に対する啓発内容・回数	A	③	P157
		(3)既存水資源開発施設の環境に配慮した効率的運用	既存水源開発施設の再編と運用の見直し		既存水源開発施設の再編と運用の見直し実施状況	見直しによって効果をあげうる事案の調査検討内容	A	①	P158
		(4)水利権が見直された場合の既存水源の							
	(5)安定した水利用ができていない地域の対	新たな水資源開発施設の整備(川上ダム、天ヶ瀬ダム再開発)	安定した水利用が出来ていない地域の対策状況	新規水源の確保内容	A	①	P158		
4.4.3. 濁水への備えの強化	(1)濁水調整の円滑化	濁水調整の円滑化	濁水への備えの強化	水需要抑制の実施状況	濁水対策会議の機能拡大、会議構成員拡大及び常設化(利水者会議)の実現に向けた内容・ヒアリング回数	A	③	P160	
	(2)濁水対策容量の確保	濁水対策容量の確保		濁水対策容量の必要性と確保手法の検討状況	濁水対策容量を確保することによる想定被害減少の検討内容	A	①	P160	
4.5.利用	4.5.2. 川らしい利用の促進	(1)舟運	舟運復活に向けた航路確保、水制工、淀川大堰閘門の整備	川らしい利用の促進	水域の秩序ある淀川利用に向けての誘導または規制の取組状況(水面利用)	舟運の取り組み内容・水制工整備数	A	①	P163
		(2)水面利用の促進	水面利用の促進		秩序ある河川利用に向けての取組内容・誘導、規制数【重複】	A	①	P163	
		(3)水面利用の適正化	水面利用の適正化		川の安全利用施策の実施状況	水難事故防止に向けた取り組み内容・実施数	A	①	P164
		(4)安全利用のための対策	川の安全利用のための対策		「川に活かされた利用」の実施状況	環境学習などの実施内容・回数	A	①	P166
		(5)環境学習の推進	環境学習の推進		陸域・水陸移行帯の秩序ある淀川利用に向けての誘導または規制の取組状況(川らしい河川敷利用)	河川保全利用委員会の取り組み内容・回数	A	①	P164
		(6)川らしい河川敷の利用	川らしい河川敷の利用		違法行為の是正内容・不法耕作面積【重複】	A	①	P165	
		(7)違法行為の是正	違法行為の是正		パリアフリー化の内容・実施箇所数【重複】	A	①	P169	
	4.5.3. 憩い、安らげる河川の整備	(1)憩い、安らげる河川の整備	ベンチ、木陰、スロープ及び清潔な水洗トイレ等の整備	憩い、安らげる河川の整備	憩い、安らげる河川の整備状況	水辺の整備内容	A	①	P169
		(2)水辺の整備	河川利用施設のバリアフリー化			小径(散策路)の整備内容・延長【重複】	A	①	P169
		(4)小径(散策路)、「歴史文化の薫る散歩道(仮称)」の整備	小径(散策路)、「歴史文化の薫る散歩道(仮称)」の整備			迷惑行為の是正内容・対策箇所数 ホームレス対応内容・確認数	A	①	P170
	4.5.4. まちづくり・地域づくりとの連携	(5)迷惑行為の是正	迷惑行為の是正	まちづくり・地域づくりとの連携	まちづくりや地域連携の取り組み状況	三川合流部の拠点の整備内容【重複】	A	①	P173
		(6)ホームレスへの対応	ホームレス対応			歴史文化と調和した河川整備内容	A	①	P173
		(1)三川合流部の整備	三川合流部の交流拠点整備			水辺を活かしたまちづくりの取り組み内容	A	①	P174
(2)まちづくりや地域づくりと連携した河川の整備		歴史文化と調和した河川整備 高規格堤防整備にあわせた水辺の良好な都市空間の形成	水源地域ビジョン策定とその後の活動内容・回数【重複】			A	①	P176	
4.5.5. 水源地域の活性化		水源地域ビジョンの推進 ダム周辺の施設整備 湖面活用促進	水源地域の活性化			水源地域ビジョンの推進状況	湖面活用促進の取り組み内容・活用数	A	①
4.6.維持管理	4.6.2. 河川管理施設	河川管理施設の維持管理	維持管理	維持管理	堤防等の河川管理施設の機能を維持するための適切な維持管理の実施状況	堤防・ダム・護岸の健康診断内容・補修箇所数	A	①	P179
		ダム機能の維持			ダム機能の維持内容・堆砂量	A	①	P181	
	4.6.3. 許可工作物(橋梁・水門等)	許可工作物の点検整備及び対策についての施設管理者への指導			点検、修繕内容・実施数	A	①	P186	
	4.6.4. 河川区域等の管理	河道内樹木の管理 堆積土砂の除去 ゴミの不法投棄の防止対策			河川区域等の管理状況	河道内樹木の伐採内容・伐採面積 堆積土砂の除去内容・掘削量 ゴミの不法投棄の状況及び処分内容・処理量	A	①	P188
					A	①	P189		

※点検頻度 凡例
A : 基本的に毎年点検
B : 一定の変化、一定の効果が見られた時に点検

※分類
①環境、生活、景観等に大きな影響を及ぼす事業
②大きく進捗した事業
③滞っている事業
④進め方について変更があった事業

委員会	説明箇所				説明内容	選定理由	説明時間	H23報告書記載ページ
	分野	点検項目	観点	指標				
第2回委員会	治水防災	危機管理体制の構築	破堤氾濫に備えての被害の軽減対策、避難体制の整備状況	水害に強い地域づくり協議会実施内容・開催回数	近年多発している集中豪雨や台風等の災害に伴い、周辺地域の防災意識の向上から、協議会および勉強会の開催状況について説明。	避難体制の整備状況の主な項目については水害協で協議されており、この観点に関して重要な役割を果たしているため。	8	127ページ
		堤防強化の実施	堤防の強化対策の実施状況	HWL以下、浸透、浸食対策実施内容・延長	脆弱な堤防をより安全な構造とすべく、事業を進めている堤防強化の進捗状況について説明。なお、5年を目途に人口稠密区間における安全性向上についての達成率についても併せて説明。	治水事業として現在主に行われている事業として選定	8	131ページ
		川の中で洪水を安全に流下させるための対策	河道流下能力の増大、洪水調節の効果的な実施による洪水位の低減状況	実績降雨、計画規模降雨における越水及びHWL超過内容・超過延長	安全度が最も低い桂川の治水安全度を向上させるため、進めている掘削の進捗状況について説明。	治水事業として現在主に行われている事業として選定	8	136ページ
		高規格堤防(スーパー堤防)の整備	ハードによる超過洪水対策の実施状況	新設ダムの効果内容・洪水位低下量	ダム事業の検証に係る検討状況について説明。	新設ダムについては現在ダム検証を行っており現状について説明	8	136ページ
		地震・津波対策	地震対策事業の実施状況	河川管理施設の耐震対策実施内容・箇所数	現在の進捗状況及び抜本的見直しによる今後の進め方について説明。	昨年度より事業の進め方について抜本的見直しを行っているため。	8	138ページ
		維持管理	維持管理	河川区域等の管理状況	河川管理施設の実施状況	東日本大震災により住民からの注目度が高く、進捗の点検が必要のため	8	148ページ
	維持管理	維持管理	河川区域等の管理状況	河道内樹木の伐採内容・伐採面積	問題点、取り組み内容、実績を説明し、減らされている予算の中で更なるコスト縮減策が必要となってくることを説明。	地域住民の関心も高く、河川整備計画策定後、大きく進捗している事業であること、リサイクル策が講じられていることから選定。	8	188ページ
第3回委員会	人と川とのつながり	日常からの川と人のつながりの構築	河川レンジャーの進捗状況	河川レンジャー選任システム・在籍人数 河川レンジャーと住民・住民団体との交流内容・回数	行政と住民との間に介在して、住民が河川に関心を持つような活動を行う河川レンジャーの選定状況や活動内容(桂川WS等)により、川への関心をもめる取り組みの進捗状況について説明。	淀川水系流域委員会の提言により河川整備計画に位置づけられている河川レンジャー制度について現状報告	7	11ページ 14ページ
		多様な生態系を有する淀川水系の再生と次世代への継承	琵琶湖・淀川水系の生態系の固有性および多様性の価値に関する保全状況	イタセンバラを目標種とした淀川中下流域での環境再生の実施内容・個体数	水系下流域の環境再生の代表的な目標種であるイタセンバラをはじめとする在来生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図る取り組みの進捗状況について説明。	淀川の河川環境再生の代表的な指標として天然記念物であるイタセンバラの環境再生を実施しているため	7	74ページ
	河川環境	河川の連続性の確保	横断構造物(貯水ダム・砂防ダム・井堰など)による遮断対策の実施状況	既設の堰・落差工の改良内容・魚道設置数	水系中流域にある既設の堰・落差工の改良内容・魚道設置数により、魚がのぼりやすい(魚類等の遡上・降下が容易にできる)川への再生を図る取り組みの進捗状況について説明。	全ての魚類に関係する縦断方向の連続性の河川の環境再生にとって重要なものであり、取り組み状況についても一定の進捗があるため	7	89ページ
		川本来のダイナミズムの再生	流況・位況(流量・水位の変動様式)の改善状況	淀川大堰による水位操作の改善内容	水位操作の改善により、琵琶湖周辺のヨシ帯が冠水する時間を増加させ琵琶湖周辺での魚類の産卵の保護を図る取り組み及び淀川大堰上流のワンドにおける生物の生息・生育・繁殖環境を改善する取り組みの進捗状況について説明。	堰による水位操作と川本来のダイナミズムの関係が注目されており、試行的な操作による取り組み状況了点検する必要があるため。	7	96ページ 96ページ
				瀬田川洗堰による水位操作の改善内容				
	利水	環境に配慮した効率的な水利用の促進	慣行水利権の許可水利権化の実施状況	慣行水利権の許可水利権化の内容・件数	慣行水利権の許可水利権化の実施状況について説明。	申請時に指導をしているものの、許可水利権化が進んでおらず、ご意見をいただきたいため。	7	157ページ
			既存水源開発施設の再編と運用の見直し実施状況	見直しによって効果をあげる事案の調査検討内容	慢性的な渇水状況の改善のために実施した日吉ダムの運用の見直し実施状況について説明。	効率的な水利用の促進にあたって重要な取り組みであり、渇水状況の改善に一定の効果を出しているため。	7	158ページ
	利用	川らしい利用の促進	陸域・水陸移行帯の秩序ある淀川利用に向けての誘導または規制の取組状況(川らしい河川敷利用)	河川保全利用委員会の取り組み内容・回数	河川保全利用委員会の取り組み内容により、秩序ある河川利用の進捗状況について説明。	川らしい河川敷利用に関する主な項目については、河川保全利用委員会で協議されており、この観点に関して重要な役割を果たしているため。	7	164ページ
			憩い、安らげる河川の整備	憩い、安らげる河川の整備状況	水辺の整備内容	木津川上流域における「水辺の楽校」整備について、住民や住民団体(NPO等)との整備状況について説明。	木津川上流域における「水辺の楽校」整備について完了したため。	7
		バリアフリー化の内容・実施箇所数			小径(散策路)の整備内容・延長	小径(散策路)の整備内容により、効率的で確実な河川施設の巡視・点検を可能とし、憩い安らげる河川整備の進捗状況について説明。	憩い、安らげる河川整備として主な事業として行っており、一定の進捗がみられるため	7